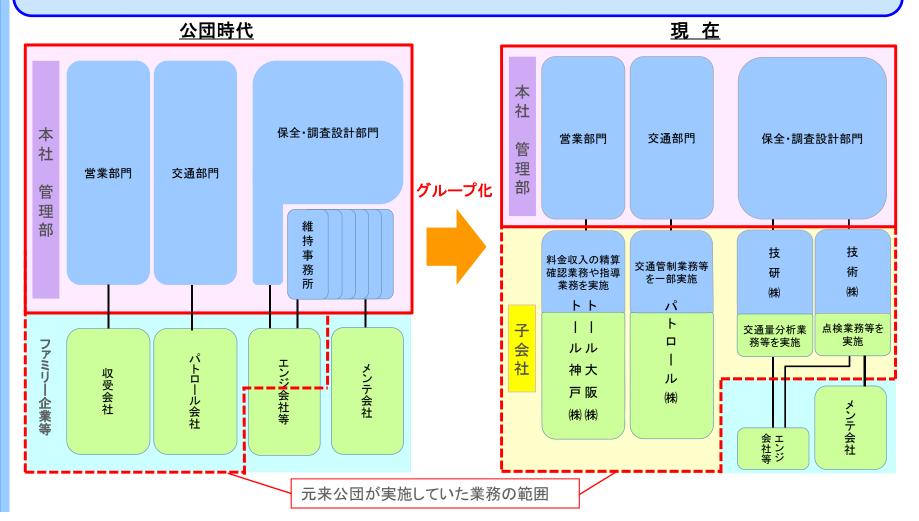
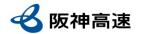
【資料2】発注の競争性・透明性の向上について

1 子会社への発注の見直し (1)グループ経営化の考え方

「安全・安心・快適な道路サービスの提供」に不可欠な管理4業務等をより効率的かつ適正 に行うために専門的技術・知識を有する子会社を設立し、当該子会社が、従来公団・親会社 が行っていた業務の一部も含め業務を遂行。





(2) グループ経営のメリット

業務の効率化

(コスト縮減など)

- ▶ 業務内容・規模に応じた最適な組織体制を子会社において構築し、業務 効率化と人件費縮減を実現
- ▶ 親会社の機能の一部移管により、親会社組織のスリム化を実現
- ▶ 業務の発注ロット拡大や営業活動費が不要になることにより、諸経費率の 圧縮を実現
- ▶子会社間の役割分担の柔軟な運用により更なる業務の効率化を実現

品質(管理水準)の確保

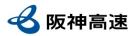
- ▶ 業務の機能別に専門的技術・知識を有する子会社を設立し、品質の確保・向上を実現
- ▶ 親会社との明確な資本関係の構築、理念・ビジョン等の共有、連結決算を 通じた経営の透明化などのグループガバナンスにより、品質やサービスの 確保・向上を徹底
- ▶ 安定的・継続的な業務の実施により構造物等の特性に習熟

技術・ノウハウの集約

- ▶ 技術・ノウハウの集約・蓄積により、業務の効率化や品質(管理水準)の確保に寄与
- ▶ グループにおける技術力・ノウハウの継承・蓄積・向上

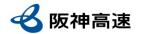
緊急性•機動性

▶ 道路サービスの品質確保のため、緊急事案に効率的かつ適切に対応



(3) 子会社への発注の見直しの考え方

グループ経営化の目的に鑑み、当該業務を子会社に行わせることによりコスト縮減や品質の確保等が実現しているかどうかの観点から再検証し、その目的が達せられない業務については、一般競争等競争性の高い方式に切り替える。



(4) 見直し結果

平成22年度に道路事業として子会社と締結した随意契約について、点検・見直しを行った結果は以下のとおり。

子会社名	①総発注金額(百万円)	②見直し対象金額(百万円)	2/1
阪神高速技術㈱	17,758	542	3.1%
阪神高速技研 ㈱	1,785	120	6.7%
阪神高速サービス㈱	782	115	14.7%

見直すべき契約と同様の契約については、子会社活用による業務の効率化や品質の確保が期待できないことから、一般競争等競争性の高い契約方式への切り替えを実施。なお、子会社との随意契約については、第三者機関によるチェック等により検証するとともに、その子会社から発注する工事等については適切な競争を徹底。

〈見直すべき契約〉

子会社名	分類	業務内容			
阪神高速	日常的な維持修繕工事に該当しないもの	入札不調工事			
技術(株)	管理業務として実施の必要が乏しいもの	作業車両等のレンタル業務等 新設工事に係る本線規制、横断幕設置等			
	業務量の減少のため子会社活用による効率性が低くなるもの	環境監視設備の点検等			
阪神高速 技研㈱	定型かつ小規模作業で子会社活用による効率性が期待できな いもの	委員会運営業務			
	グループ外のノウハウ活用が有効なもの	通行証発券機及び読取機の試作機製作			
阪神高速	定型作業で子会社活用による効率性が期待できないもの	資料整理、簡易なデータ集計や分析			
サービス(株)	グループ外のノウハウ活用が有効なもの	道路案内や一般的な利用促進広報物の作成等			

(5)見直し結果(詳細) 阪神高速技術㈱

*	務項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
資産形成に	係らないもの(=計	·画管理費)						
女圧///%に		平成22年度構造物点検及び管理						7 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A 1 A
		等業務の一部 平成22年度阪神高速8号線構造		 土木構造物に係る点検計画の策				子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・
	土木構造物点検	物等障害管理業務	2,433	定、点検の実施、点検のための関係機関協議、点検結果の分析・判	67%	点検作業、交通規 制等		蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		保全管理工事(21-土木)の一部		定等		נים כי		また、点検から補修まで一貫して担っている ことから、点検時に併せて応急補修を実施す
		保全管理工事(22-土木)の一部						ることにより、効率性と予防保全効果を発揮。
	施設点検(電気)	保全管理工事(21-電気)の一部	1.443	照明設備、交通管制システム等に 係る点検計画の策定、点検の実 施、点検のための関係機関協議、	89%	点検作業、交通規		
		保全管理工事(22-電気)の一部		施、点検のための関係機関協議、 点検結果の分析・判定等		制等		
保全点検	施設点検(機械)	保全管理工事(21-機械)の一部 保全管理工事(22-機械)の一部	1,492	トンネル防災設備、トンネル換気 設備、軸重計測装置等機械設備 に係る点検計画の策定、点検の 実施、点検のための関係機関協 議、点検結果の分析・判定等	90%	点検作業、交通規 制等		
III		休主目珪工争(22-		議、点快編素の方例・判定等				フ会社の訊立口的にひった光数でもは、光
	施設点検(建築)	保全管理工事(21-建築)の一部	119	換気所、管理施設等の建築設備 に係る点検計画の策定、点検の 実施、点検のための関係機関協	91%	点検作業、交通規制等		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・ 蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向
		保全管理工事(22-建築)の一部		実施、点検のための関係機関協 議、点検結果の分析・判定等 	0.70	制等		上が図られていることから、契約を継続。
		保全管理工事(21-電気)の一部						
		保全管理工事(22-電気)の一部						
	≐Ω <i>(</i> ##.E/c.) E	保全管理工事(21-機械)の一部	2.170	電気・機械・建築設備の常時監	E 4 0/	設備の監視、緊急		
	設備監視	保全管理工事(22-機械)の一部	2,179	視、統括管理等	51%	出動		
		保全管理工事(21-建築)の一部						
		保全管理工事(22-建築)の一部						
	4 - 1 d 44	保全管理工事(21-土木)の一部		環境施設帯、法面等の管理とそれ				
	緑地管理	保全管理工事(22-土木)の一部	273	に伴う関係機関協議、工程管理、 地元調整等	80%	除草、潅水作業		
	; 末 + 3 /) 关 ロ	保全管理工事(21-土木)の一部	004	路面清掃・排水設備の清掃作業と	機械清掃、人力清 84% 掃、排水桝·排水			
	清掃(道路)	保全管理工事(22-土木)の一部	664	それに伴う関係機関協議、工程管理等	84%	带、排水州·排水 管清掃等		
		保全管理工事(21-電気)の一部						子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・
	清掃(施設)	保全管理工事(22-電気)の一部						蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		保全管理工事(21-機械)の一部	211	電気・機械・建築設備の清掃作業 とそれに伴う関係機関協議、工程	Q0%	電気・建築・機械 設備の設備の清		
		保全管理工事(22-機械)の一部	211	管理等	30%	掃作業		
		保全管理工事(21-建築)の一部						
		保全管理工事(22-建築)の一部						
	雪氷対策(散布· 積雪)	保全管理工事(21-土木)の一部	383	雪氷対策に係る関係機関協議、 83 品質管理、工程管理、安全管理、	66%	凍結防止剤散布、 除雪作業		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
	,	保全管理工事(22-土木)の一部		凍結防止剤散布、除雪作業等				また、各地区を通しての体制や装備の一元運用により、雪氷対策業務を迅速かつ効率的に実施。
		保全管理工事(21-土木)の一部						子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・
// // + //- / + /		保全管理工事(22-土木)の一部		土木構造物に係る補修計画の策		/仕+± ½± /⁄セ //一->		蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向
維持修繕		平成21年度神戸管理部管内大規 模補修工事交通対策検討業務の 一部	3,094	定、補修の実施、関係機関協議、 維持補修工事監督(工程管理・安 全管理・検査等施工管理)等	81%	維持補修作業、交通規制等		上が図られていることから、契約を継続。 また、塗装塗替や伸縮継手取替工事等の足場を活用し、他の工事も含めた集約型の損傷
		一部 平成21年度大規模補修工事交通 対策業務の一部						補修を実施し、効率性と予防保全効果を発 揮。
		保全管理工事(21-電気)の一部		照明設備、交通管制システム等に 係る補修計画の策定、補修の実		维持 建修 <i>作</i> 署		
	施設補修(電気)	保全管理工事(22-電気)の一部	512	係る補修計画の策定、補修の実施、関係機関協議、維持補修工事監督(工程管理・安全管理・検査等施工管理)等	91%	維持補修作業、交 通規制等		
		保全管理工事(21-機械)の一部		トンネル防災設備、トンネル換気 設備、軸重計測装置等機械設備		維持補修作業、交		子会社の設立目的に沿った業務であり、業
	施設補修(機械)	保全管理工事(22-機械)の一部	358	に係る補修計画の策定、補修の 実施、関係機関協議、維持補修工 事監督(工程管理·安全管理·検 査等施工管理)等	92%	通規制等		務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・ 蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向 上が図られていることから、契約を継続。
	施設補修(建築)	保全管理工事(21-建築)の一部	413	換気所、管理施設等の建築設備 に係る補修計画の策定、補修の 実施、関係機関協議、維持補修工 事監督(工程管理・安全管理・検	90%	維持補修作業、交通規制等		
		保全管理工事(22-建築)の一部 保全管理工事(22-土木)の一部	335	査等施工管理)等 伸縮継手補修工事に係る関係機 関協議、工事の実施、維持補修工 事監督(工程管理・安全管理・検	91%	構造物の補修作業が通用制管	×	子会社の設立目的に沿った業務ではなく、子会社活用による業務の効率化、品質の確保のもが見込めないことがより思うして対
	`	**** D. **** (** T.11) A. U.		事監督(工程管理·安全管理·検 査等施工管理)等	J 1/0	業、交通規制等		保・向上が見込めないことから、見直しの対象。

業	務項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
		松原線大規模補修工事に係るバイク及び自転車レンタル及び保守 業務						
	調査、設計、そ	神戸線大規模補修工事に係るバイク及び自転車レンタル及び保守 業務	23	作業車両等のレンタル		作業車両等のレン タル		子会社の設立目的に沿った業務ではなく、子会社活用による業務の効率化、品質の確保・
	の他	車両賃貸借契約(堺建設部分)	20	15米牛阿马の000000	30%		×	向上が見込めないことから、見直しの対象。
		車両賃貸借契約(建設事業本部分)						
		車両賃貸借契約(京都事業部分)						
		高所作業車車両レンタル						
		保全管理工事(21-土木)の一部	561	営業管理システムの保守·管理、 交通管制システムの保守·管理等				
		保全管理工事(22-土木)の一部						管理4業務を支える各システムの保守・管理 業務であり管理4業務と密接不可分。子会社
道路事業支 援	管理システムに 係る保守管理	保全管理工事(21-電気)の一部			77%	現地設置機器の 保守点検作業等		の設立目的に沿った業務であり、業務の継続 的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行
		保全管理工事(22-電気)の一部						い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		平成22年度ETCセキュリティ評価 検討支援業務の一部						
		保全管理工事(21-土木)の一部						
		保全管理工事(22-土木)の一部						
		保全管理工事(21-電気)の一部						子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・
	Z.O.(H)	保全管理工事(22-電気)の一部	400	工事に係る広報の実施とそれに	700/	横断幕の設置、交		蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向 上が図られていることから、契約を継続。
	その他	保全管理工事(21-機械)の一部	180	件う関係機関協議、工程管理、安全管理等	19%	通規制等		維持修繕工事に係る広報業務であり、高速 道路本線上での横断幕設置等の作業を伴
		保全管理工事(22-機械)の一部						い、当該工事と一体的に実施されることが効 率的。
		保全管理工事(21-建築)の一部						
		保全管理工事(22-建築)の一部						

業	終項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容		見直しの結果	契約の理由・必要性
資産形成に	係るもの								
		保全管理工事(21-土木)の一部							
		保全管理工事(22-土木)の一部							
		保全管理工事(21-電気)の一部							
	新設工事におけ	保全管理工事(22-電気)の一部	120	 新設工事に係る本線規制、横断 幕設置と関係機関協議、作業監督	0.40/	横断幕の設置、交			子会社の設立目的に沿った業務ではな〈、 管理4業務を実施する子会社であることを理
	る本線規制等	保全管理工事(21-機械)の一部	139	(工程管理·安全管理)等	04/0	通規制等		×	由とし発注する必要性が乏しい。
		保全管理工事(22-機械)の一部							
		三宅ジャンクション3次元空間計測 業務							
		県道神戸明石線復旧に伴う協議 資料等作成業務							
		保全管理工事(21-土木)の一部	45	耐震補強工事及び工事に伴う関 係機関協議、工事監督(工程管	040/	耐震工事、交通規制等			子会社の設立目的に沿った業務ではなく、子
	入札不調工事	保全管理工事(22-土木)の一部		理·安全管理)等	01%	制等		×	会社活用による業務の効率化、品質の確保・ 向上が見込めないことから、見直しの対象。
		保全管理工事(21-土木)の一部					Ī		
新設·改築		保全管理工事(22-土木)の一部		鋼床版補修工事及び工事に伴う	82%	2% 補修作業、交通規制等			 子会社の設立目的に沿った業務であり、業
		保全管理工事(21-電気)の一部	00.4					子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・ 蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向	
	日常的な補修 	保全管理工事(22-電気)の一部	284	関係機関協議、工事監督(工程管理·安全管理)等					上が図られていることから、契約を継続。 また、点検時に併せて応急補修を実施する
		保全管理工事(21-機械)の一部							ことにより、効率性と予防保全効果を発揮。
		保全管理工事(22-機械)の一部							
		保全管理工事(21-電気)の一部							
		保全管理工事(22-電気)の一部							子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・
		保全管理工事(21-機械)の一部		3. 做工事然后, 6. 2. 产担 8. 克坎					蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
	その他	保全管理工事(22-機械)の一部		改築工事等に係る広報の実施と それに伴う関係機関協議、工程管理、安全管理等		横断幕の設置、交 通規制等			日常的な補修工事に係る広報と併せて実施 する改築工事に係る広報業務であるが、高速
		保全管理工事(21-建築)の一部		在、女主目在夺		TE COLUNC TE			道路本線上での横断幕設置等の作業を伴い、管理4業務に係る工事広報のノウハウを
		保全管理工事(22-建築)の一部							活用することが効率的。
		平成22年度構造物点検及び管理							

業	誘項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
		保全管理工事(21-土木)の一部						
		保全管理工事(22-土木)の一部						
		保全管理工事(21-電気)の一部						
		保全管理工事(22-電気)の一部						
		保全管理工事(21-機械)の一部		資産形成される道路構造物及び 電気・機械・建築設備に係る補修				子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約
	日常的な補修	保全管理工事(22-機械)の一部	3 1,450 計画の東定、補修の美池、関係機関協議、工事監督(工程管理・安全管理)等	関協議、工事監督(工程管理・安	86%	構造物の補修作 業、交通規制等		蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。 また、点検時に併せて応急補修を実施する
		保全管理工事(21-建築)の一部				ことにより、効率性と予防保全効果を発揮。		
		保全管理工事(22-建築)の一部						
		平成21年度神戸管理部管内大規 模補修工事交通対策検討業務の 一部						
		平成21年度大規模補修工事交通 対策業務の一部						
修繕		保全管理工事(21-土木)の一部						子会社の設立目的に沿った業務であり、業 務の継続的実施により技術・ノウハウの集約
	交通安全関連施	保全管理工事(22-土木)の一部	394	資産形成される交通安全関連施 設の設置及びそれに伴う関係機 関協議、工事監督(工程管理・安	81%	施設等の設置作		蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
	設設置等	保全管理工事(21-電気)の一部			0.70	業、交通規制等		また、日常的な維持管理工事と一体的に実施されることで、業務の効率化と品質の確保
		保全管理工事(22-電気)の一部						に資する。
		保全管理工事(21-電気)	91	修繕工事等に係る広報の実施と それに伴う関係機関協議、工程管 理、安全管理等				
		保全管理工事(22-電気)						子会社の設立目的に沿った業務であり、業
		保全管理工事(21-機械)						務の継続的実施により技術・ノウハウの集約 蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向 上が図られていることから、契約を継続。
	その他	保全管理工事(22-機械)			82%	横断幕の設置、交 通規制等		修繕工事(日常的な補修工事を含む)に係る広報業務であり、高速道路本線上での横
		保全管理工事(21-建築)の一部						幕設置等の作業を伴い、管理4業務に係る工事広報のノウハウを活用することが効率的。
		保全管理工事(22-建築)の一部						, and the second
		平成22年度構造物点検及び管理 等業務						
の他会社	資産に係るもの							
		保全管理工事(21-土木)の一部						
		保全管理工事(22-土木)の一部						
		保全管理工事(21-電気)の一部						
		保全管理工事(22-電気)の一部						
		保全管理工事(21-機械)の一部		料金収受施設に係る改修等及び		料金収受施設の		子会社の設立目的に沿った業務であり、業
設備投資	会社資産分	保全管理工事(22-機械)の一部	512	それに伴う関係機関協議、改修等の実施、工事監督(工程管理・安全管理)等	87%	補修、改修、交通 規制等		務の継続的実施により技術・ノウハウの集約 蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向 上が図られていることから、契約を継続。
		保全管理工事(21-建築)の一部		主旨姓)守				上が囚られていることがら、天前を施討。
		保全管理工事(22-建築)の一部						
		平成21年度神戸管理部管内大規 模補修工事交通対策検討業務の 一部						
		平成21年度大規模補修工事交通 対策業務の一部						
合 計			17,758					
				1				

見直し対象金額 合計

(5)見直し結果(詳細) 阪神高速技研(株)

当	養務項目	契約件名	金額(百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
	らないもの(=計画管 	理費)						
保全点検	- 環境監視設備点検	測定分析保守業務(平成2 2年度)の一部		騒音振動・大気質・地下水位等 の測定、環境監視局の維持管 理、データ資料の収集・整理・分 析		環境監視局における記録データ (騒音振動、地下水位等)の収 集・測定機器点検・保守作業、任 意観測点における大気質等の実 測	×	子会社活用による業務の効率性が、今後(H25以降)は業務量の減少に伴い低下する可能性が高いことから、見直しの対象。
資産形成に係	 		の(=新設・	小窓(冬釜)				
維持修繕		安全管理業務(平成22年	12	工事安全に係る法令遵守状況				子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウ
道路事業支援	安全管理	度)	31	の調査及び指導、事故防止の 指導	5%	教材購入等		ハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		平成22年度北浜逢阪貯留 管築造工事に伴う大阪府 道高速大阪東大阪線等へ の近接影響検討業務	4	他事業者の近接施工(下水シールド)が阪神高速道路橋脚に与える影響解析、施工管理条件の整理、構造物の変状測定観測計画の作成	77%	2次元線形弾性モデルのFEM解析		構造物の管理に密接不可分な検討業務であり、子会社の設立目的に沿っている。子会社の活用により業務の効率化、品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		平成21年度大和川線事業 費精査業務	4	事業費増減要因の整理、全体 事業費の精査	0%			子会社の活用により、業務の継続的実
道路事業支援	言殳言十	平成21年度技報編集及び 設計基準改定基礎資料作 成業務	7	社内論文編集補助及び設計基 準改定に伴う資料作成・社内検 討補助	4%	印刷製本、英訳		施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		測量調査設計業務(平成2 2年度)の一部	246	測量調査及び補修工事の設 計、工事発注用資料の作成	67%	補修工事の設計計算および作図等		維持管理工事等の実施に不可欠な調査・設計業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
道路事業支援	積算	積算基準改定その他資料 作成業務(土木・施設 - H2 2)の一部		積算基準・単価等に関する資料 作成、新積算システムの運用・ 管理等	16%	新積算システムの運用・管理等		維持管理工事等の実施に不可欠な積 算業務であり、子会社の設立目的に合 致。 業務の継続的実施により技術・ノウハ
		積算基礎資料作成業務(土木・施設 - H22)の一部	254	積算資料・工程表・積算システムの運用、設計書作成及び数 量整理	14%	積算システムのデータ入力等(業務ピーク時のみ)		ウの集約·蓄積を行い、業務の効率化や 品質の 確保·向上が図られていること から、契約を継続。
道路事業支援	施工管理	施工管理業務(平成22年度)の一部	222	工事全般の書類審査・現地立 会・諸検査等を通じた品質管 理・安全衛生管理・出来高管理	0%			維持管理工事等の実施に不可欠な施工管理業務であり、子会社の設立目的に合致。 子会社の活用により業務の効率化が図られていること、業務の継続的実施で技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		システム管理業務(平成22 年度)	28	道路事業等を支援する各システムの保守及び障害対応·各種調整作業	23%	ネットワーク障害対応補助、各種 調整		道路事業等を支援するシステムの保守・管理・運用業務であり、子会社の設立目的に合致。
道路事業支援	業務支援システム 保守・管理	システム運用管理業務(平成22年度)の一部	77	・情報システムに入力する工事図書等の受付・確認、データベース化、障害対応等・情報提供ツール(阪高ナビ)の点検・運用支援等・携帯電話による道路交通情報提供サービスに係る運用管理、周知、広報活動	51%	一部システムの情報更新、点 検、機能改修、各種システムの 運用支援		業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		摩耶基地移転に伴う交通 統計システム設置業務	0.04	交通統計システムの設置	0%			
		社会実験データサーバマシン移行業務の一部		料金割引社会実験のデータ及 びシステムの新サーバへの移 行	28%	ハード購入等		道路事業に係る基幹情報(交通管制 データ等)を用いたシステム構築や検討 業務であり、子会社の設立目的に合致。
		阪神高速道路における交通安全対策プロジェクト検討業務(平成22年度)		阪高セーフティナビや利用者情報を用いた安全周知手法の検 討	74%	広報材料の作成等		実務であり、子芸社の設立目的に言致。 子会社の活用で業務の効率化や品質 の確保·向上が見込める。
		阪神高速道路大和川GISシステムサーバマシン移行業 務	1	大和川GISシステムのサーバを 新サーバへ移行	64%	ハード購入等		

Š	義務項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
		京阪神都市圏トラックプ ローブデータ整理業務	5	走行実態調査(H21年度)の結 果整理・照査	2%	印刷製本等		
		平成21年度阪神高速道路 の交通管制等に関する調 査研究業務	74	ITSを含む交通管制システムの検討、交通情報の収集・提供や交通制御のあり方等に関する検討等	68%	対外的なワーキング資料作成、 交通情報提供や交通制御検討 の一部に関する資料作成		
		平成22年度阪神高速道路 に係る交通量調査業務	38	渋滞対策策定や料金割引効果 把握に必要な、一般街路の交通 量及び旅行速度調査等	63%	一般街路等の交通量実測		
		平成21年度大規模補修工 事交通影響検討業務	10	大規模補修工事(H22予定箇 所)において有効な交通対策に 用いる基礎的な交通影響検討	68%	大規模補修工事の実施に伴う交 通影響検討に係る資料作成		
		平成21年度阪神高速道路 の渋滞に係る現状調査及 び分析検討業務	29	交通量・渋滞量の傾向分析・予測・事後分析、渋滞対策の検討・効果把握・分析等	51%	交通状況及び渋滞状況等に係る 資料作成		
		平成22年度大規模補修工 事交通調査業務の一部	72	大規模補修工事(H22予定箇 所)に伴う高速道路及び一般道 路の交通調査、臨時交通管制・ 信号制御等の渋滞対策検討	80%	交通管制や信号制御等に係る資 料作成、交通量実測		道路事業に係る基幹情報(交通管制 データ等)を用いたシステム構築や検討
道路事業支援	交通量調査·交通分 析	阪神高速道路に係る交通 量調査業務	7	渋滞対策策定や料金割引効果 把握に必要な、一般街路の交通 量及び旅行速度調査等	79%	出口交通量実測及び料金割引 効果に係る交通量実測		業務、その基礎となる交通量調査業務等であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハウの集務・蓄積を行い、業務の効率化や
		平成21年度 パーキング施 設計画に関する検討業務	10	過去(H9年度)の検討資料に最 新情報を加味した見直し検討	22%	パーキングエリアのあり方等に係 る資料作成		品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。 なお、子会社から外注している交通量 予測技術については、今後、子会社にインハウスし、ノウハウを集約・蓄積。
		阪神高速道路における交 通安全対策検討業務(平成 21年度)	30	事故要因分析、交通安全対策 の検討・立案等	47%	交通事故データの整理、データ 整理を伴う安全対策検討の資料 作成		
		振動対策検討業務(22- 大管)	7	振動対策に関するデータ分析	34%	振動検討に伴う交通量実測		
		測定分析保守業務(平成2 2年度)の一部	7	大規模補修工事の影響把握の ための交通量測定分析、料金 施策による交通変動把握のた めのETCデータ整理	46%	大規模補修工事における振動測 定に伴う交通量実測		
		阪神高速道路利用者を対象とした安全走行支援サービス検討業務(平成21年度)の一部	37	阪高セーフティナビ構築の検 討、データ整理及びサイト構築	88%	サイトの検討及び構築の補助、データ整理の補助		
		阪神高速道路大規模補修 工事最適化検討業務(その 2)	9	当社独自プログラムによる大規模補修工事(H21年度)の検証等、及び精度向上、他路線における大規模補修工事の規制手法検討	86%	大規模補修工事検証、プログラ ム精度向上、他路線の規制手法 検討の補助		
		平成21年度大和川線トンネ ル技術委員会運営業務	2	委員会及び幹事会の運営	33%	委員会運営補助	×	子会社の設立目的に沿った業務では な〈、子会社活用による業務の効率化や
		平成22年度大和川線トンネ ル技術委員会運営業務	1	委員会及び幹事会の運営	6%	委員会運営補助	^	品質の確保・向上が見込めないことか ら、見直しの対象。
道路事業支援	固定資産管理·管理 図作成等	固定資産管理業務(平成22年度)	80	固定資産の新設、修繕、改築工事に伴い必要となる損建判断(費用と資産の区分)や資本的支出についての計数、資産データの入力、関係資料の作成等	0%			道路事業等に係る基幹情報(固定資産データ)の管理業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		平成22年度道路管理用平 面図等作成業務の一部	59	道路管理用の平面図及び道路 施設管理図等の作成	34%	道路施設管理図の作成補助(業 務ピーク時のみ)		道路事業等に係る基幹情報(施設現況、権原等及び構造物等設計データ)の整理業務であり、子会社の設立目的に合致。 子会社の活用により業務の効率化が
		設計業務等報告書電子 ファイリング業務(22-大 管)	23	過去(電子納品以前)の業務報 告書のPDF化とリスト化	64%	既存の報告書のスキャニング作 業(業務ピーク時のみ)		丁云社の活用により業務の効率化が図られていること、業務の継続的実施で技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。

弟	義務項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
その他会社資	<u>産に係るもの</u>	<u> </u>						₩ ₩ /
		料金圏廃止時現金車等対 応用通行証発券機及び読 取機試作機の製作	3	発券機及び読取機(料金圏撤廃 に伴う非ETC車対策)の仕様検 討と試作機の製作	70%	試作機の製作	×	営業管理用システムとは接続せず、独立の端末機として仕様等を検討したものであり、子会社の設立目的に沿った業務ではなく、子会社活用による業務の効率化や品質の確保・向上が見込めないことから、見直しの対象。
		システム運用管理業務(平成22年度)の一部	22	・情報システムに入力する工事 図書等の受付・確認、データ ベース化、障害対応等 ・情報提供ツール(阪高ナビ)の 点検・運用支援等 ・携帯電話による道路交通情報 提供サービスに係る運用管理、 周知、広報活動	51%	一部システムの情報更新、点 検、機能改修、各種システムの 運用支援		
		交通統計システム事故統 計機能構築業務(平成22 年度)	3	交通統計システムからのデータ 取り込み、および事故情報集計 システム構築	2%	印刷製本		道路事業の実施に不可欠なシステム の運用管理や基幹情報(施設現況、権 原等及び構造物等設計データ)の整理
		平成21年度阪神高速利用 者向け情報提供ツール改 修業務	8	システム(阪高ナビ)改修	51%	提供情報·画面デザインの変更 作業		原等及び構造物等設計データ)の整理等の業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化な品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		平成22年度大規模補修工 事交通調査業務の一部	*	大規模補修工事(H22予定箇 所)に伴う高速道路及び一般道 路の交通調査、臨時交通管制・ 信号制御等の渋滞対策検討	80%	交通管制や信号制御等に係る資料作成、交通量実測		
		平成22年度道路管理用平 面図等作成業務の一部	32	道路管理用の平面図及び道路 施設管理図等の作成	34%	道路施設管理図の作成補助(業 務ピーク時のみ)		
		平成22年度阪神高速利用 者向け情報提供ツール改 修業務		湊川JCT開通に伴う阪高ナビ上の検索経路情報や所要時間等の改修	60%	経路情報等の改修支援		
道路事業支援	会社資産の施工管 理等	理等	地理情報システム(GIS)の調査		道路事業を支援するシステムの検討の 業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハ ウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や 品質の確保・向上が図られていることか ら、契約を継続。			
		施工管理業務(平成22年 度)の一部	55	工事全般の書類審査・現地立 会・諸検査等を通じた品質管 理・安全衛生管理・出来高管理	0%			維持管理工事等の実施に不可欠な業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハ
		測量調査設計業務(平成2 2年度)の一部	18	測量調査及び補修工事の設 計、工事発注用資料の作成	69%	補修工事の設計計算および作図 等		ウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や 品質の確保・向上が図られていることか ら、契約を継続。
		社会実験データサーバマシ ン移行業務の一部		料金割引社会実験のデータ及 びシステムの新サーバへの移 行	28%	八一ド購入等		道路事業に係る基幹情報(交通管制データ等)を用いたシステム構築や検討業務であり、子会社の設立目的に合致。子会社の活用により業務の効率化が図られていること、業務品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
		積算基準改定その他資料 作成業務(土木・施設 - H2 2)の一部	11	積算基準・単価等に関する資料 作成、新積算システムの運用・ 管理等	16%	新積算システムの運用・管理等		維持管理工事等の実施に不可欠な業務であり、子会社の設立目的に合致。 業務の継続的実施により技術・ノウハ
		積算基礎資料作成業務(土木・施設 - H22)の一部	12	積算資料・工程表・積算システムの運用、設計書作成及び数量整理	14%	積算システムのデータ入力等(業務ピーク時のみ)		ウの集約·蓄積を行い、業務の効率化や 品質の確保·向上が図られていることか ら、契約を継続。
		── 阪神高速の技術力PRサイ ト作成業務	9	技術PRの企画立案、及びWEB サイトの構築・運営	60%	WEBサイトの作成及び運営		光双 0 似体的中枢 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1
		阪神高速道路利用者を対象とした安全走行支援サービス検討業務(平成21年度)の一部	7	阪高セーフティナビ構築の検 討、データ整理及びサイト構築	88%	サイトの検討及び構築の補助、データ整理の補助		業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。
	合計		1,785					
	うち見直し対象	象金額	120					

(5)見直し結果(詳細) 阪神高速サービス(株)

業務	項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注 率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
資産形成に係	らないもの(=計	十画管理 費)						
維持修繕 道路事業支援	休憩所管理	休憩所の維持管理に関する実施協定書 (平成22年度)	141	PAの維持・管理に係る 企画、調整及び監督	95%	清掃及びコンシェルジュの 配置		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。 関連事業との一体発注により業務の効率化が図られている。
		お客さまの声に関する資料整理等業務(平成22年度)	2	各種データの分析、課 題整理及びお客さま満 足度調査との相関性検 討	89%	資料整理、課題整理及び相 関性検討		資料整理や広報手法の検討、効果検証等の業務であり、子会社活用による業
		企業イメージ向上キャンペーンに係る効果 測定業務	5	現地・WEBアンケート調査及びメディア露出調査の企画及び実施	83%	調査の実施	×	務の効率化、品質の確保が見込めず、また、子会社において集約・蓄積すべき/ウハウにも該当しないことから、見直しの対象。
		対距離料金制実施に係る広報効果検討業 務		広報手法の検討	69%	検討の実施		
道路事業支援	お客さま調査	阪神高速道路お客さま満足度調査実施業 務(平成22年度)	12	調査の企画及び実施並びに調査結果の分析	71%	調査の実施		
卢 四	の音でな副直	企画割引等実施施策の評価·検証等業務 (平成22年度)	5	企画割引等の実施施策 の検証及びとりまとめ	92%	動向調査、課題整理及び改善ポイント整理		
		大規模補修工事評価調査業務(22-松·神)	2	アンケート調査の企画・実施	0%	-		お客さまの声を聴く広聴業務であり、子会社を活用することで、お客さまサービス向上のために子会社で/ウハウを集約・
		阪神高速道路渋滞対策に関するWEBアンケート調査実施業務	1	スルーウェイカード会員 向けアンケート調査の 企画及び実施	0%	-		同上のために子芸社でアラバワを集制・蓄積しつつ、業務の効率化、品質の確保が図られることから、契約を継続。
		非ETC車に対するアンケート調査業務(平成21年度)	7	現金利用者のETC転換 ニーズの分析	14%	アンケート調査の実施		
		非ETC車に対するアンケート調査業務(平成22年度)	5	現金利用者のETC転換 ニーズの分析	13%	アンケート調査の実施		
道路事業支援	不正通行対策	平成22年度ETC付替サービス等事務委託 業務 請求	102	ETC付替サービス、路線バス割引登録、不正通行対策及びコーポ	0%	-		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることか
道路事業支援	ETC料金請求			通行対策及びコーホ レートカード請求事務	0%	-		ら、契約を継続。 ETCカード番号・不正通行個人情報等のセキュリティ情報を取り扱う必要があることに加え、ETCによる路線バス割引・回数券付替・環境ロードプライシング割引等
是 助于来 人 版	事務支援	環境ロードプライシング社会実験支援業務(その2)	2	社会実験の実施支援	0%	-		対分的音・環境ロードナブイップが割引等の料金施策の実行を担う業務であり、道路事業の基幹的部分として子会社で実施が適当。
		「スルーウェイカード事業の実施に関する協定書」第8条の規定に基づ〈年度協定(平成22年度)	66	広報物の企画及び制作		広報物の編集、デザイン、 印刷等		
		「阪神高速8号京都線ガイドブック(平成22 年3月版)」増刷業務	0.2	広報物の企画及び制作	87%	広報物の編集、デザイン、 印刷等		
		「阪神高速8号京都線ガイドブック(平成23年3月版)」作成	1	広報物の企画及び制作	88%	広報物の編集、デザイン、 印刷等		道路案内や一般的な利用促進広報物の制作業務であり、子会社活用による業
		イベントカレンダーTACO第11号制作業務	3	広報物の企画及び制作	88%	広報物の編集、デザイン、 印刷等	×	務の効率化、品質の確保が見込めず、また、子会社において集約・蓄積すべきノウ
		イベントカレンダーTACO第10号制作業務	3	広報物の企画及び制作	88%	広報物の編集、デザイン、 印刷等		ハウにも該当しないことから、見直しの対 象。
道路事業支援	営業関係広報	イベントカレンダーTACO第8号制作業務	2	広報物の企画及び制作		広報物の編集、デザイン、 印刷等		
	吕耒戌II於I公刊 - -	イベントカレンダーTACO第9号制作業務	2	広報物の企画及び制作		広報物の編集、デザイン、 印刷等		
		平成22年度ETC割引にかかる広報業務	2	広報物の企画及び制作	89%	広報物の編集、デザイン、 印刷等		
		ETC開閉バーの開タイミング遅延化に係る 広報業務	38	広報物の企画及び制作	86%	広報物の編集・印刷等、ラ ジオ・新聞・電車広報の実 施		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や品質の確保・向上が図られていることから、契約を継続。 お客さまの声を踏まえた戦略的な広報や安全走行に直結する広報等で、阪神高速のお客さまに訴求する広報は、子会社で実施。

業務	項目	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注 率	外注内容	見直しの結果	契約の理由·必要性
		「と〈と〈パーキング」における登録会員募 集等業務	4	会員募集、アンケート調査の企画・実施及びアンケート結果の分析	81%	広報物等の作成、現地会員 募集及びアンケート調査の 実施	× (広報部分· 17百万円)	広報物の作成等は、子会社活用による 業務の効率化、品質の確保が見込めず、 また、子会社において集約・蓄積すべき/ ウハウにも該当しないことから、見直しの 対象。
		「路外パーキング」実験に関する会員募集及び意向調査その他業務(その2)	20	会員募集、アンケート調査の企画・実施並びに 広報効果及びアンケート結果の分析	88%	広報物等の作成、現地会員 募集及びアンケート調査の 実施	(広聴部分· 7百万円)	ただし、アンケート調査は、お客さまの 声を聴く広聴業務であり、子会社を活用 することで、お客さまサービス向上のため に子会社でノウハウを集約・蓄積しつつ、 業務の効率化、品質の確保が図られるこ とから、契約を継続。
		サマーフェスティバル2010出展企画運営業	2	イベントの企画及び運	88%	イベント運営		
		75 湾岸彩発見クイズ企画及びバスツアー企 画実施業務	2	営 イベントの企画及び運 営	55%	クイズ、バスツアー及びPA イベントの実施		
	お客さまサー	大阪あきない祭り2010出展企画運営業務	3	イベントの企画及び運営	87%	イベント運営	X	
道路事業支援	援ビス実施支援	平成22年度企画割引事業支援業務	1	1日乗り放題パスの実 施支援	97%	HPデザイン及び広報物作 成		子会社活用による業務の効率化、品質 の確保が見込めず、また、子会社におい て集約・蓄積すべきノウハウにも該当しな
		平成22年度企画割引事業支援業務(その 2)	1	1日乗り放題パスの実 施支援	92%	HPデザイン、広報物作成		いことから、見直しの対象。
		平成21年度企画割引事業支援業務(その3)	1	1日乗り放題パスの実 施支援	89%	HPデザイン、広報物作成及 びWEBシステム構築		
		平成21年度企画割引事業支援業務(その4)	0.4	1日乗り放題パスの実 施支援	92%	HPデザイン及び広報物作 成		
		松原線及び神戸線通行止補修工事に伴う 道路情報提供業務		コールセンターの設置	0%	-		子会社を活用することで、お客さまサー ビス向上のために子会社でノウハウを集
		会社設立5周年阪神高速ETCポイントプレゼントキャンペーンに係る事務局委託業務	5	キャンペーン事務局の 運営等	25%	WEBサイト構築及び広報物 作成		約·蓄積しつつ、業務の効率化、品質の確保が図られることから、契約を継続。
		平成22年度共同企画キャンペーンの実施 に関する協定	7	ETC単製品購入文抜 キャンペーンの企画及 バ宇施	75%	広報物作成、WEBサイト改 修及び車載器郵送		
資産形成に係ら	ないもの(=針	十画管理費) 資産形成に係るもの						
<u> </u>	,	平成21年度人材派遣契約	45		0%	-		
		平成22年度人材派遣契約	122		0%	-		
		京都事業部派遣契約	0.04		0%	-		
		平成22年度総務人事部人材派遣契約	1		0%	-		
		平成22年度計画部技術系人材派遣契約	6		0%	-		子会社の設立目的に沿った業務であり、業務の継続的実施により技術・ノウハ
		平成21年人材派遣契約(建設事業本部)	12		0%	-		ウの集約・蓄積を行い、業務の効率化や 品質の確保・向上が図られていることか
送吸声坐子与		平成21年度人材派遣契約(京都事業部)	6		0%	-		ら、契約を継続。
道路事業支援	人材派遣	平成21年度人材派遣契約(大阪管理部)	11	労働者の派遣	0%	-		グループ内での受発注による経費効果 により市場単価よりも発注単価を抑える
		平成21年度人材派遣契約(神戸管理部)	10		0%	-		ことができ、効率的。また、グループ会社 として阪神高速道路の業務に精通してい
		平成21年度計画部技術系人材派遣契約	2		0%	-		ることから、当社が必要とする人材を速やかに適切に派遣でき、品質を確保。
		平成22年度人材派遣契約(京都事業部)	12		0%	-		
		平成22年度人材派遣契約(大阪管理部)	35		0%	-		
		平成22年度人材派遣契約(建設事業本部)	35		0%	-		
		平成22年度人材派遣契約(神戸管理部)	23		0%	-		
合計			782					

見直し対象金額 合計

(5)見直し結果(詳細) 阪神高速トール大阪(株)

	5項目 ないもの(= 計画!	契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
<u> </u>	大阪·京都地区 料金収受業務		4,344					
		平成22年度料金収受業務(大阪地区) にかかる臨時開放						
料金収受	大阪・京都地区における料金収	平成22年度料金収受業務(大阪・京都地区)に係るETCレーンの案内・監視要員の臨時増員及び配置(大阪地区)	4	大阪・京都地区における 料金収受	-	-		子会社の設立目的業務を直営で実施。指導 や精算業務機能の移管も行っており、子会社 を活用することにより、親会社と理念、ビジョン を共有しつつ、業務の効率化や品質の確保な
	受に係る臨時対 応	平成22年度料金収受業務(京都地区) に係る臨時開放	7					どが図られていることから、契約を継続。
		平成22年度料金収受業務(大阪地区・京都地区)に係るETCレーンの案内・監視要員の臨時増員及び配置(京都地区)						
合 計			4,348					
		見直し対象金額 合計	0					

阪神高速トール神戸㈱

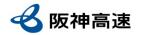
	業務項目 契約件名 契約件名 (産形成に係らないもの(=計画管理費)		金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
	CEW CW AU	平成22年度料金収受業務(神戸地区)	2,297	-				
	兵庫地区料金収 受業務	平成22年度料金収受業務(阪神高速 道路北神戸線しあわせの村ランプゲート 合併)	22		-	-		
火		平成22年度料金収受業務(神戸地区) に係る臨時開放						子会社の設立目的業務を直営で実施。指導や精算業務機能の移管も行っており、子会社
料金収受	兵庫地区におけ る料金収受に係 る臨時対応	平成22年度料金収受業務(神戸地区)に 係るETCレ-ソの案内・監視要員の臨時 増員及び配置	2					を活用することにより、親会社と理念、ビジョンを共有しつつ、業務の効率化や品質の確保などが図られていることから、契約を継続。
		平成22年度料金収受業務(阪神高速 道路北神戸線しあわせの村ランプゲート 合併)に係る臨時開放						
合 計			2,321					-
		見直し対象金額 合計	0					

阪神高速パトロール(株)

	業務項目 契約件名 契約件名 が成に係らないもの(=計画管理費)		金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性
	交通管理業務	平成22年度交通管理業務	1,888					
	交通管理に係る 臨時対応	平成22年度交通管理業務に係る非常呼 集(大阪管理部)		道路巡回、取締補助、管 制補助		-		
交通管理		平成22年度交通管理業務に係る非常呼 集(神管)	11					子会社の設立目的業務を直営で実施。交通 管制や取締業務においては親会社と共同して
		平成22年度交通管理業務に係る非常 呼集(京都事業部)	11		-			業務を実施。子会社を活用することにより、親 会社と理念、ビジョンを共有しつつ、業務の効
		平成22年度軸重違反に係る警告資料作 成等業務						率化や品質の確保などが図られていることから、契約を継続。
維持修繕	ポットホ ール 緊 急対応	阪神高速道路ポットホ - ル緊急対応業 務(平成22年度)	6	舗装損傷緊急対応				
道路事業支援	車両管理業務	車両の維持管理に伴う負担金契約(平成22年度)	59	車両の修理、点検、検査				
合 計		1,964						
		見直し対象金額 合計	0					

㈱高速道路開発

(1717)		,										
業務項目		契約件名	金額 (百万円)	業務内容	外注率	外注内容	見直しの結果	契約の理由・必要性				
資産形成に係ら	資産形成に係らないもの(=計画管理費)											
道路事業支援	直路事業支援 ETC活用事業 まちかどeサービス運営管理等委託業 務(平成22年度)		27	路外PA運営に係る企 画、調整、管理	63%	事務局運営、データ処理		子会社の実施している関連事業との一体的 運営により業務の効率化が図られるため、契 約を継続。				
合 計			27									
		見直し対象金額 合計	0									



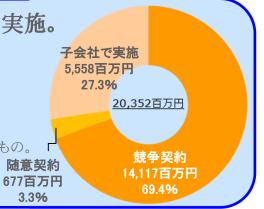
2 子会社からの発注の競争性の向上について (1)子会社から発注した工事等に係る競争状況(平成22年度)

子会社から発注した工事等については、原則として競争契約を実施。

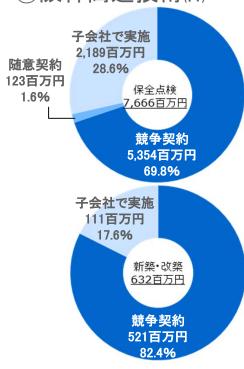
道路㈱から子会社に発注した工事等に関し、子会社から随意契約で発注 したものが約3%、競争契約で発注したものが約69%、子会社が直営で 実施したものが約27%

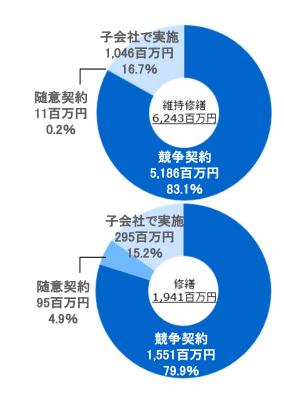
[随意契約の例]

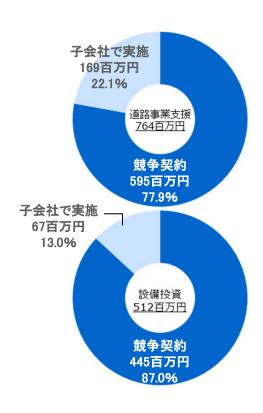
- ・新開発工法を用いる必要があり、当該新技術の開発・保有等、特殊な専門性が求められるもの。 「
- ・特定の資機材の調達にあたり、契約相手方が特定されるもの。
- ・システム・版権等に係る知的財産が関与するもの。

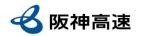


①阪神高速技術(株)



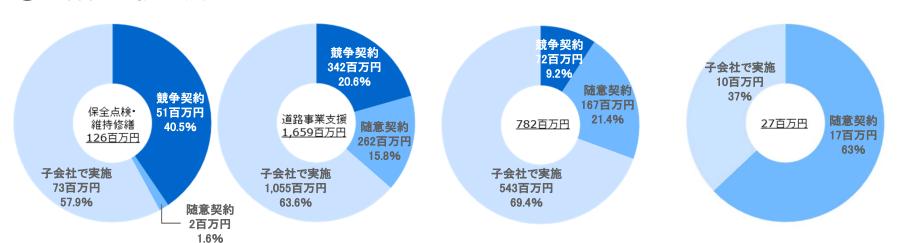






②阪神高速技研(株)

③阪神高速サービス㈱ ④㈱高速道路開発



(2)今後の方針

- 子会社における契約について、適切な競争を徹底する。
- 子会社から外注している業務のうち、阪神高速グループとして一元的な技術集約や継続的な技術蓄積を要する業務については、今後インハウス化(子会社で実施)を進める。



(3)子会社別の発注状況(平成22年度)

① 阪神高速技術㈱

<u>資産形</u>	<u> 或に係らないもの(=計画管理</u>	費)					
	業務項目		契約金額 (百万円)	業務内容	外注率 (%)	外注内容 ※2	外注のうち阪 意契約の金額 【百万円】
	土木構造物点検	4件	2,433	土木構造物の点検に係る計画策定、点検の実施、結果判定等	67%	点検作業、交通規制等	11
/D A	施設点検(電気)	2件	1,443	照明設備、交通管制システム等の保守・点検に係る計画策定、実施、結果判定等	89%	点検作業、交通規制等	1
保全点検	施設点検(機械)	2件	1,492	トンネル換気設備等の保守・点検に係る計画策定、点検の実施、結果判定等	90%	点検作業、交通規制等	
/// /×	施設点検(建築)	2件	119	換気所、管理施設等建築設備の保守・点検に係る計画策定、実施、結果判定等	91%	点検作業、交通規制等	
	設備監視	6件	2,179	電気・機械・建築設備の常時監視、統括管理等	51%	設備の監視、緊急出動	
	緑地管理	2件	273	環境施設帯、法面等の管理に係る協議、管理の実施、工程管理、地元調整等	80%	除草、潅水作業	
	清掃(道路)	2件	664	路面清掃・排水設備の清掃に係る協議、清掃の実施、工程管理等	84%	機械清掃、人力清掃、排水桝・排水管清掃等	
	清掃(施設)	6件	211	電気・建築・機械設備の清掃に係る協議、清掃の実施、工程管理等	90%	電気・建築・機械設備の清掃等	
6# 1±	雪氷対策(散布・積雪)	2件	383	凍結防止剤散布、除雪に係る協議、散布・除雪の実施、工程管理等	66%	凍結防止剤散布、除雪作業	
維持 修繕	土木補修	4件	3,094	土木構造物の維持補修に係る計画策定、協議、補修の実施、工程管理等	81%	維持補修作業、交通規制等	
מיוישיו	施設補修(電気)	2件	512	照明設備、交通管制システム等の補修に係る計画策定、補修の実施、工程管理等	91%	維持補修作業、交通規制等	
	施設補修(機械)	2件	358	トンネル換気設備の補修に係る計画策定、協議、補修の実施、工程管理等	92%	維持補修作業、交通規制等	
	施設補修(建築)	2件	413	換気所、管理施設等の建築設備の補修に係る計画策定、補修の実施、工程管理等	90%	維持補修作業、交通規制等	
	入札不調工事	1件	335	伸縮継手補修工事に係る協議、工事の実施、工程・安全管理等	91%	構造物の補修作業、交通規制等	
※ 3	調査、設計、その他	6件	23	作業車両等のレンタル	92%	作業車両等のレンタル	
道路事	管理システムに係る保守管理	5件	561	営業管理システムの保守・管理、交通管制システムの保守・管理等	77%	現地設置機器の保守点検作業等	
業支援	その他	8件	180	工事に係る広報の実施とそれに伴う協議、工程管理等	79%	横断幕の設置、交通規制等	

資産形成に係るもの

	手深坦口 1 **		業務項目		契約金額 (百万円)	三	外注率 (%)	外注内容 ※2	外注のうち随 意契約の金額 【百万円】
	新設工事に係る本線規制等	8件	139	新設工事に係る本線規制、横断幕設置、協議、工程管理等	84%	横断幕の設置、交通規制等			
新設•	入札不調工事	2件	45	耐震補強工事及び工事に係る協議、工程管理等	81%	耐震工事、交通規制等			
改築	・日常的な補修 6件 2		284	鋼床版補修工事及び工事に係る協議、工程管理等	82%	補修作業、交通規制等			
	その他	7件	164	工事に係る広報の実施とそれに伴う協議、工程管理等	82%	横断幕の設置、交通規制等			
	日常的な補修	10件	1,456	資産形成される道路構造物等の補修に係る計画の策定、協議、補修の実施等	86%	構造物の補修作業、交通規制等	9		
修繕	交通安全関連施設設置等	4件	394	資産形成される交通安全関連施設の設置等に係る協議、工程管理等	81%	施設等の設置作業、交通規制等	86		
	その他	7件	91	工事に係る広報の実施とそれに伴う協議、工程管理等	82%	横断幕の設置、交通規制等			

その他会社資産に係るもの

業務項目		契約金額 (百万円)	業務内容 (%		外注内容 ※2
設備投資会社資産の補修、改修	10件	512	料金収受施設の改修及びそれに伴う協議、工程管理等	87%	補修、改修、交通規制等

外注のうち随 意契約の金額 【百万円】

- ※1 同一契約で複数の業務項目に区分される場合、該当する業務項目ごとに件数をカウントしている。※2 計画立案や作業方針の検討、管理・監督等マネジメントを阪神高速技術㈱で実施し、現場での補修作業や保守点検作業等実作業を専門業者に外注している。なお、外注する工事は意契約の合計原則として、一般競争で実施。 原則として、一般競争で実施。
- ※3 共通経費の関連事業配賦分を含む。



② 阪神高速技研㈱

外注のうち随 契約数 契約金額 外注率 意契約の金額 ※4 業務項目 業務内容 外注内容 ※2 (件)※1 (百万円) (%) (百万円) 環境監視局における記録データ(騒音振動、 保全点検 騒音振動・大気質・地下水位等の測定、環境監 環境監視設備点検 1件 46% 地下水位等)の収集・測定機器点検・保守作 視局の維持管理、データ資料の収集・整理・分析 業、任意観測点における大気質等の測定 維持修繕 工事安全に係る法令遵守状況の調査及び指導、 安全管理 1件 5% 教材購入等 1(1) 事故防止の指導 設計 3件 86 設計条件の調整、計算、作図、報告書作成 65% 計算の一部及び作図 27(24) 積算 2件 35 工事費の積算 14% 工事費の積算(業務ピーク時のみ) 44(44) 工事全般の書類審査・現地立会・諸検査を通じた 施工管理 1件 0% 品質管理·安全衛生管理·出来高管理 **X**3 道路事業支援 業務支援システム保守・管理 88 サーバ保守 5件 53% システム構築(プログラミング) 46(35) 交通量調查 · 交通分析 13件 231 調査研究、データ分析、委員会運営 66% 研究補助、現場計測(交通データの収集) 123(100) スキャニング作業、管理図作成(業務ピーク時 3件 固定資産管理•管理図作成等 156 資産台帳の作成、管理図の整備

	業務項目		業務項目		契約金額 (百万円)	業務内容	外注率 (%)	外注内容 ※2	外注のうち随 意契約の金額 (百万円)	※ 4
	安全管理	1件	31	工事安全に係る法令遵守状況の調査及び指導、 事故防止の指導	5%	教材購入等	1(1)			
	設計	3件	174	設計条件の調整、計算、作図、報告書作成	65%	計算の一部及び作図	24(24)			
	積算	2件		工事費の積算		工事費の積算(業務ピーク時のみ)	44(44)			
道路事業支援	施工管理	1件	117	工事全般の書類審査・現地立会・諸検査を通じた 品質管理・安全衛生管理・出来高管理	0%	_	-			
	業務支援システム保守・管理	4件	39	企画、調査、システム構築	42%	システム構築(プログラミング)	35(35)			
	交通量調査·交通分析	9件	102	調査研究、データ分析、委員会運営		研究補助、現場計測(交通データの収集)	100(100)			
	固定資産管理・管理図作成等	3件	10	資産台帳の作成、管理図の整備	9%	スキャニング作業、管理図作成(業務ピーク時のみ)	-			

その他会社資産に係るもの

業務項	契約数(件)※		主	外注率 (%)	外注内容 ※2
道路事業支援 会社資産の)施工管理等 15何	‡ 214	料金収受施設等の設計・積算・施工管理 ・管理図作成、システムの企画・構築等	35%	システム構築(プログラミング)等

- ※1 同一契約で複数の業務項目に区分される場合、該当する業務項目ごとに件数をカウントしている。
- ※2 方針策定、分析、照査等のマネジメントを阪神高速技研㈱で実施し、計算、計測、プログラミング等の実作業を専門業者に外注している。
- ※3 共通経費の関連事業配賦分を含む。
- ※4 ()は他の業務項目との重複部分



外注のうち随 意契約の金額 (百万円)

222(203)



③ 阪神高速サービス(株)

資産形成に係らないもの(=計画管理費)

業務項目		契約数 (件)※1	契約金額 (百万円)	業務内容	外注率 (%)	外注内容 ※3	
維持修繕	休憩所管理	1件	101	PAの維持・管理に係る企画、調整、監督 	※2 95%	清掃、コンシェルジュの配置	
	お客さま調査	9件	42	お客さまアンケート調査等に係る企画、調整、分析	52%	調査、検討、資料整理	
	不正通行対策	1件	25	対象車両等調査、折衝	0%	_	
※ 4	営業関係広報	9件	118	利用促進等に係る広報物の企画、調整	87%	広報物作成	
道路事業支援	ETC料金請求事務 支援	2件	79	登録受付、問合せ対応、データまとめ	0%	_	
	お客さまサービス 実施支援	12件	57	お客さまサービスに係る企画、調整、事務 局運営等	65%	広報物作成・郵送、イベント運営、 Webシステム構築	
	人材派遣	12件	145	管理系部署等に係る派遣社員の募集、選 定、派遣	0%	_	

外注の 契約の 【百万	D金額
※ 2	101
	18
	_
	12
	_
	36
	_

資産形成に係るもの

業務項目	契約数 (件)※1	契約金額 (百万円)	業務内容	外注率 (%)	外注内容
道路事業支援 人材派遣	10件	175	新設・改築・修繕系部署等に係る派遣社員 の募集、選定、派遣	0%	_

外注のうち随意 契約の金額 【百万円】 —

- ※1 同一契約で複数の業務項目に区分される場合、該当する業務項目ごとに件数をカウントしている。
- ※2 道路事業による負担分(141百万円)の他、関連事業による負担分及び阪神高速サービス㈱の負担分を合算した額に対する割合(金額)。
- ※3 休憩所管理、お客さまサービス、お客さま調査等の企画、調整、管理や不正通行対策・ETC料金請求事務等のセキュリティ確保を要する業務を 阪神高速サービス(株)で実施し、清掃、コンシェルジュ、調査等を外注している。
- ※4 共通経費の関連事業配賦分を含む。

外注のうち随意 契約の合計金額 【百万円】 167

次年 六週柱貝の民建争未能取りを占む。

4 ㈱高速道路開発

資産形成に係らないもの(=計画管理費)

業務項目 ※1	業務項目 ※1 契約数 (件) 契約金額 (百万円) 業務内容		外注率 (%)	外注内容 ※2	
道路事業支援 ETC活用事業	1件	27	路外PA運営に係る企画、調整、管理	63%	事務局運営、データ処理

外注のうち随意 契約の金額 【百万円】

- ※1 その他、研修所管理運営業務(7百万円。うち3百万円が計画管理費、4百万円が資産形成に係るもの)を受託(研修所は平成22年度末で廃止)。
- ※2 企画、調整等マネジメントを㈱高速道路開発が実施し、データ処理等実作業を外注で実施。



入札契約に関する情報開示等の見直し方針について

情報開示、「第三者機関」によるチェックの徹底

- ・子会社との契約を含め、公表対象を拡大。
- ・子会社との契約も「第三者機関」(入札監視委員会)によりチェック。
- ・平成24年4月1日入札分から実施。

			【今後の方針】				
組織名項目		国(近畿地方整備局) •	阪神高速道路㈱			阪神高速道路㈱	
		地方公共団体(大阪府)	子会社 との契約	子会社以外 との契約		子会社 との契約	子会社以外 との契約
発注見通しの公表 《発注工事名、入 札時期等》	工事	0	0	0		0	0
	建設コンサル	0	×	0		0	0
	役務提供等	(国) <mark>×</mark> (地方公共団体)〇	×	×		0	0
入札・契約に関する情報の公表 《入札参加者の資格、入札者・入札 金額、落札者・落 札金額、随意契約 理由等》	工事	0	0	0		0	0
	建設コンサル	0	0			0	0
	役務提供等	0	×	×		0	0
及び落札者決定の	工事	0	×	0		0	0
	建設コンサル	0	×	0		0	0
	役務提供等	0	×	0		0	0

【公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律の適用】

義務



努力義務